

---

# GP-6000S(24dot)LAN 接続セットアップ手順

<b>1</b>	<b>接続セットアップ概要.....</b>	<b>1</b>
1)	セットアップ概要.....	1
2)	セットアップの流れ .....	1
<b>2</b>	<b>セットアップ手順.....</b>	<b>2</b>
1)	プリンタードライバファイルコピー (Windows Vista・Windows 7) .....	2
2)	プリンタードライバファイルコピー (Windows 8・Windows 10) .....	3
3)	プリンタードライバインストール .....	4
4)	PC-GP 接続手順(1 台接続時) .....	6
5)	PC-GP 接続手順(複数台接続時) .....	7
6)	PC 側アドレス確認、設定 .....	8
7)	GP 側アドレス確認、設定 (複数台接続時は台数分実施) .....	13
8)	LAN 接続確認 .....	14
9)	Windows ファイアウォール例外設定 .....	15
10)	接続動作確認 .....	21
11)	セットアップ後の GP 側アドレス変更手順 .....	23
<b>3</b>	<b>接続セットアップ後設定.....</b>	<b>29</b>
1)	設定概要 .....	29
2)	ラベル仕様設定方法(1 種類のみ使用) .....	29
3)	ラベル仕様設定方法(複数枚使用) [ユーザー定義ラベル] .....	32
<b>4</b>	<b>旧プリンタードライバ アンインストール手順 .....</b>	<b>35</b>
1)	アンインストールファイルの格納場所 .....	35
2)	アンインストール .....	36

---

---

MEMO 欄

---

## 1 接続セットアップ概要

### 1) セットアップ概要

本セットアップは、GP-6000S と PC の Windows プリンタードライバーを使用して、接続する時の手順となります。  
レイアウト等、印刷させるソフトは市販のソフトとなるため、そちらのセットアップは各ソフトの取扱説明書を参照して作業を実施してください。

また、GP-6000S プリンターはドライバーバージョン新 1.32Ver からの対応となります。

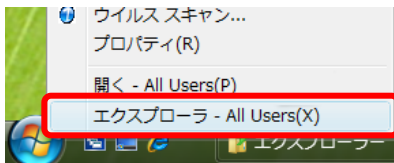
### 2) セットアップの流れ

1. プリンタードライバーファイルコピー	2 頁
2. プリンタードライバーインストール	4 頁
3. PC-GP 接続	6 頁
4. PC 側アドレス確認、設定	8 頁
5. GP 側アドレス確認、設定	13 頁
6. LAN 接続確認	14 頁
7. Windows ファイアウォール例外設定	15 頁
8. 接続動作確認	21 頁

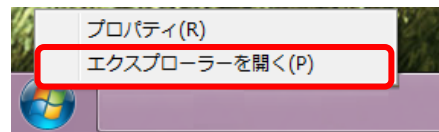
## 2 セットアップ手順

### 1) プリンタードライバーファイルコピー (Windows Vista ・ Windows 7)

- ① Windows のデスクトップ画面にて画面左下の  を右クリックした後、**エクスプローラー** を選択して、起動します。
- ② プリンタードライバーのファイルが入った CDROM を DVDRW ドライブにセットします。



Windows Vista

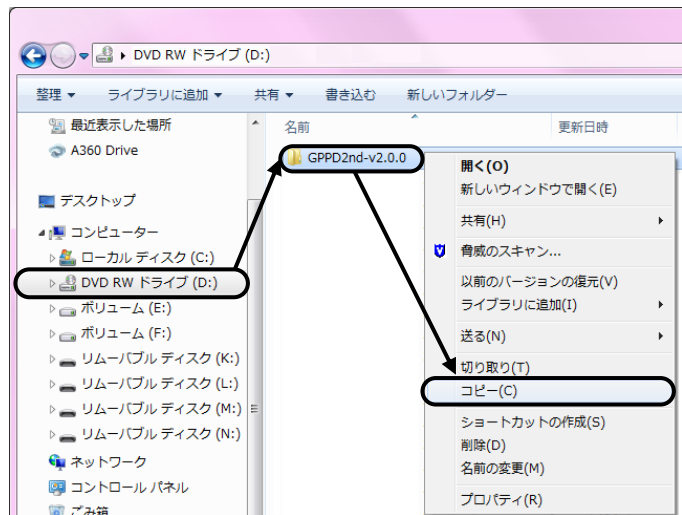


Windows 7

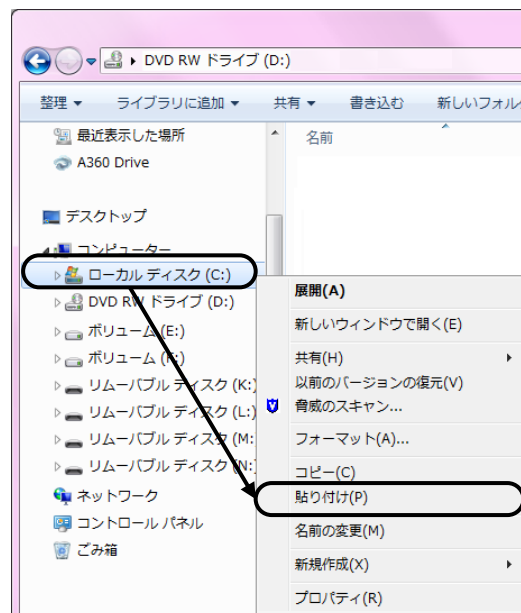
- ③ 「エクスプローラー」ウィンドウを表示します。

※これ以降の画面表示は、「Windows 7」で説明します。

- ④ **DVDRW ドライブ** を選択します。  
**GPPD2nd-v2.0.0** を右クリックし、**コピー** を選択します。



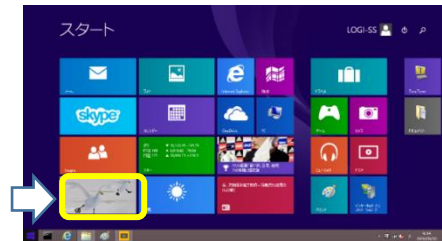
- ⑤ **C ドライブ** を右クリックし、**貼り付け** をクリックします。  
「GPPD2nd-v2.0.0」フォルダ全てが C ドライブの直下にコピーされます。




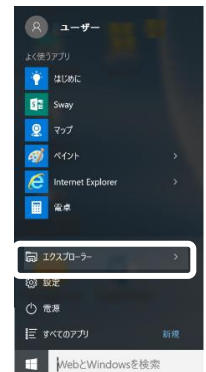
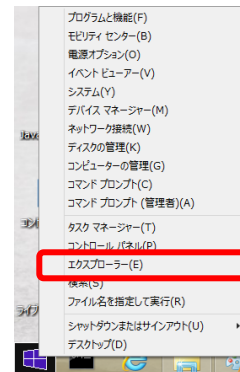
- ⑥ CD を取り出してください。

## 2) プリンタードライバーファイルコピー (Windows 8・Windows 10)

- ① Windows8 スタート画面から、デスクトップアイコンをクリックし、デスクトップ画面を表示します。  
Windows10 の場合は、②へ進みます。



- ② デスクトップ画面にて画面左下の  を右クリックし、**エクスプローラー** を選択して、起動します。  
③ プリンタードライバーのファイルが入った CDROM を DVDR W ドライブにセットします。



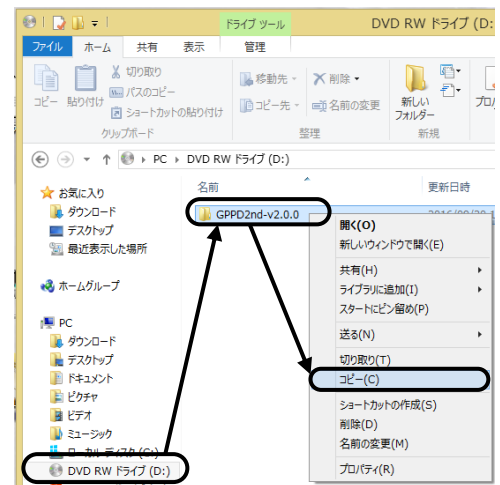
Windows 8

Windows 10

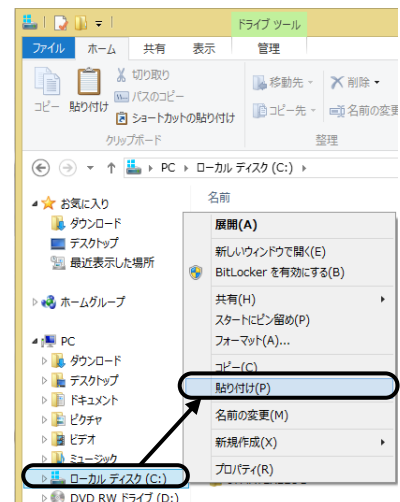
- ④ 「エクスプローラー」ウィンドウを表示します。

※これ以降の画面表示は、「Windows 8」で説明します。

- ⑤ **DVDRW ドライブ** を選択します。  
**GPPD2nd-v2.0.0** を右クリックし、**コピー** を選択します。



- ⑥ **C ドライブ** を右クリックし、**貼り付け** をクリックします。  
「GPPD2nd-v2.0.0」フォルダ全てが C ドライブの直下にコピーされます。



- ⑦ CD を取り出してください。

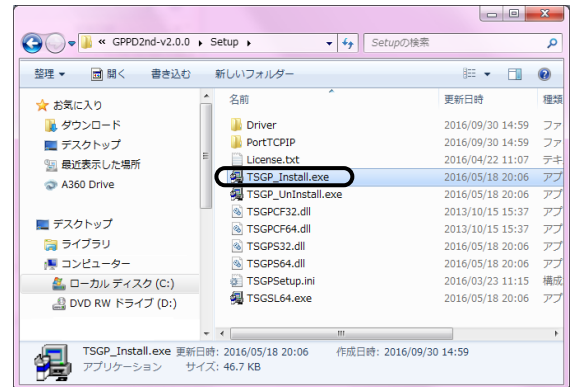
### 3) プリンタードライバーインストール

- ① インストールを開始する前に、パソコンで他に起動しているアプリケーションはすべて閉じてください。  
また、他のプリンターが接続されている場合は、印刷中のドキュメントはすべて終了してください。

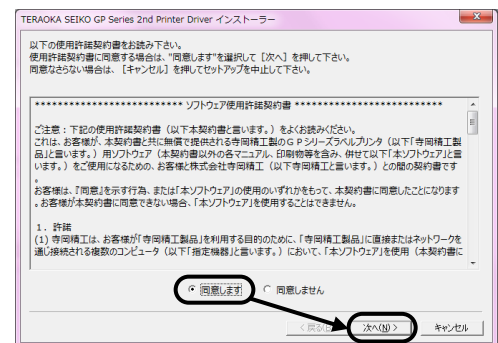
- ② エクスプローラー画面を表示します。

※これ以降の画面表示は、「Windows 7」で説明します。

- ③ C ドライブ → GPPD2nd-v2.0.0 → Setup とフォルダを開きます。  
④ TSGP\_Install.exe をダブルクリックします。



- ⑤ 「使用許諾契約書」ウィンドウを表示します。  
⑥ 画面下中央、「同意します」にチェック印を付け、「次へ>」をクリックします。



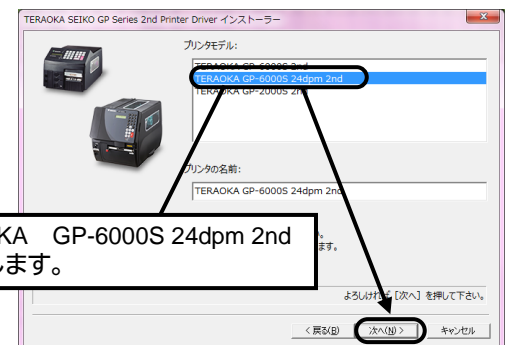
- ⑦ 「プリンタードライバーセットアップ」ウィンドウを表示します。  
⑧ 次へ> をクリックします。



- ⑨ 「プリンターモデル」ウィンドウを表示します。  
⑩ TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd を選択し、「次へ>」をクリックします。

※複数台 GP を接続する場合、プリンター名称が重複しない様に  
違う名称に変更してください。

TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd  
を選択します。



- ⑪ 「セットアップの種類」ウィンドウを表示します。  
⑫ 「ポートを追加 (LAN 接続)」にチェック印を付け、**次へ>** をクリックします。



- ⑬ 「確認」ウィンドウを表示します。  
⑭ 「プリンタドライバ」、「新しいポート」に相違が無いか確認します。  
問題がなければ、**完了** をクリックします。

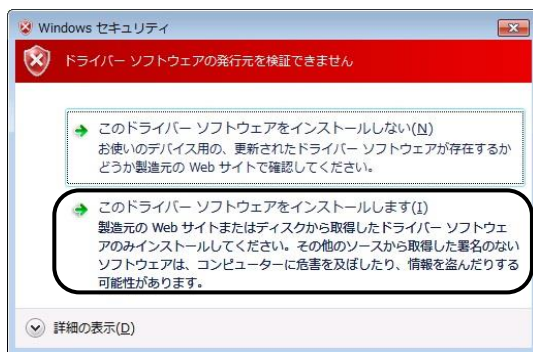


- ⑮ 「ポート名・IP アドレス変更」ウィンドウを表示します。  
GP の IP アドレスを入力し、**OK** をクリックします。  
※GP の IP アドレスの確認方法は、『 7) GP 側アドレス確認、設定  
(複数台接続時は台数分実施) (P.13) 』を参照してください。

ポート番号は  
変更しないでください



- ⑯ 「確認」ウィンドウを表示します。  
このドライバーソフトウェアをインストールします または、**インストール** をクリックします。



Windows Vista



Windows 7・Windows 10

- ⑰ 「セットアップ完了」ウィンドウを表示します。  
⑱ **完了** をクリックします。

※複数台接続する時は、『 3) プリンタードライバ-インストール』(P.4) から、実施してください。



## 4) PC-GP 接続手順(1 台接続時)

※この接続手順は PC が LAN 接続できる環境時(LAN 端子が付いている)場合の手順です。

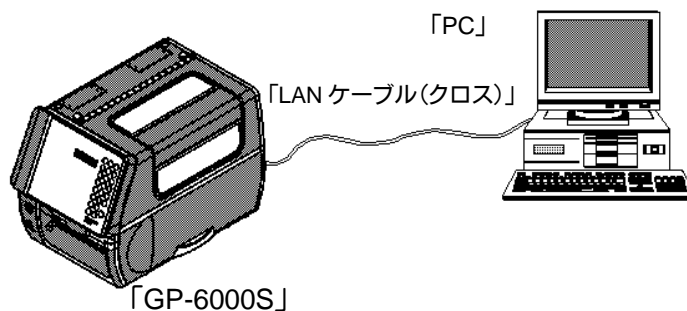
LAN 端子が付いてない PC の場合はボード等を追加して LAN 接続ができる環境にしてください。

ボード等を追加して LAN 接続環境に設定した場合、市販品を使用するため、セットアップは付属の取扱説明書を参照し、セットアップを行ってください。

※製品には LAN ケーブルが付属していませんので、市販の LAN ケーブルを購入し接続してください。

また、ケーブル種類を間違えると正常に通信できません。

### 1. 接続レイアウト



### 2. 接続手順

- ① PC 後面の LAN 端子に LAN ケーブル(クロスケーブル)を挿します。(写真の PC は DELL 社製 GX-150)



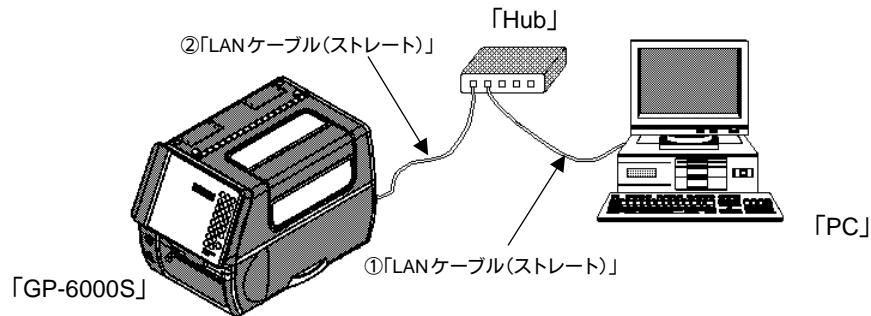
- ② GP 背面側の LAN 端子に PC に挿した LAN ケーブルの反対側(クロスケーブル)を挿します。





## 5) PC-GP 接続手順(複数台接続時)

### 1. 接続レイアウト



### 2. 接続手順

※LAN ケーブルの差し間違いに注意してください。

間違って LAN ケーブルを挿すと、PC と GP の接続はできません。

① PC 後面の LAN 端子に「①LAN ケーブル(ストレート)」を挿します。



(写真の PC は DELL 社製 GX-150)

② GP 背面側の LAN 端子に、「②LAN ケーブル(ストレート)」を挿します。



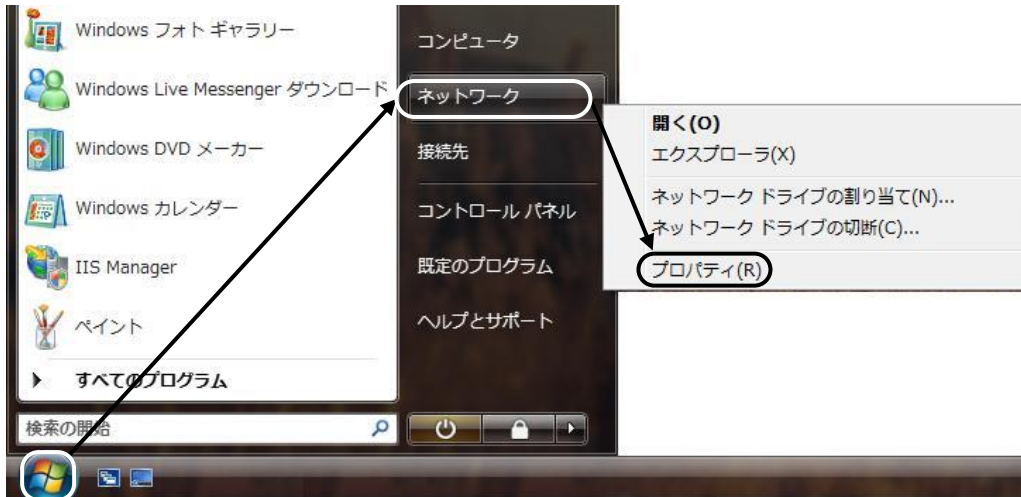
③ HUB に、①LAN ケーブルと②LAN ケーブルの反対側を挿します。



## 6) PC 側アドレス確認、設定

### 1. Windows Vista 使用時

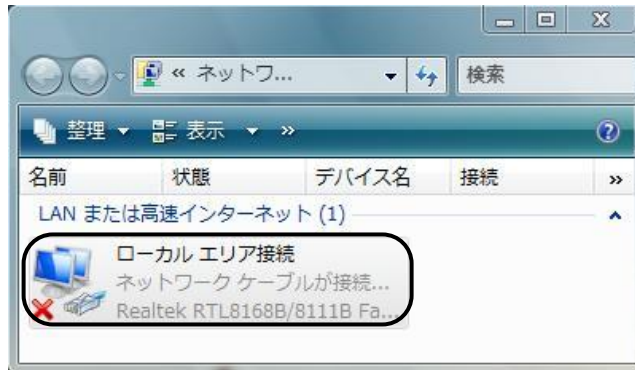
- ① Windows のデスクトップ画面にて、画面左下の  をクリックし、**ネットワーク** → **プロパティ** の順にクリックします。



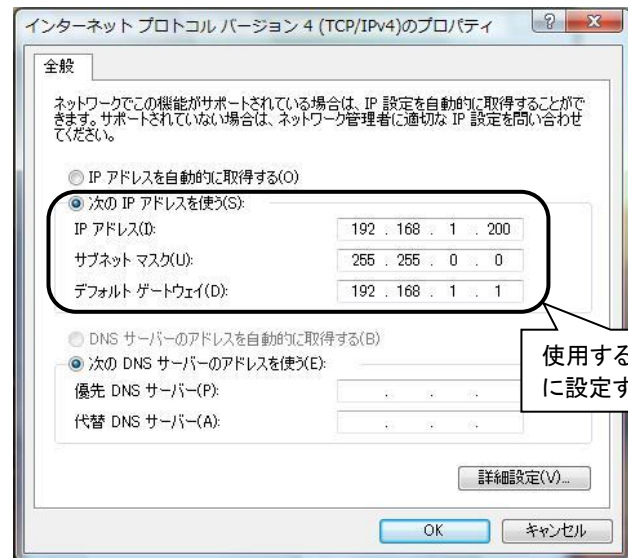
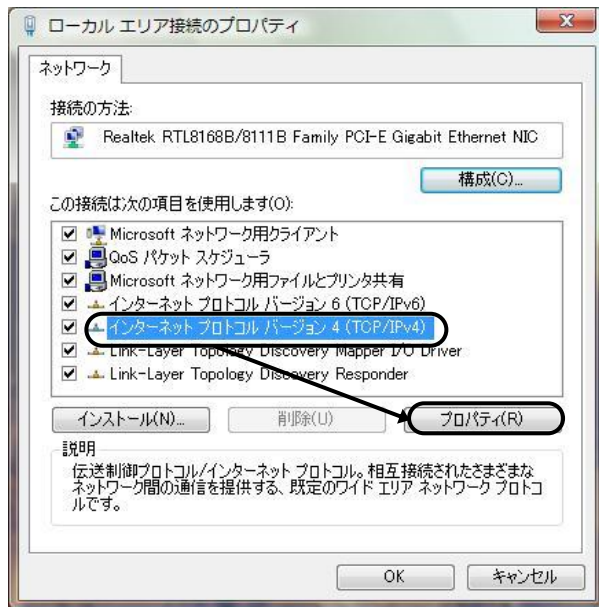
- ② 「ネットワークのプロパティ」ウィンドウを表示します。  
③ **ネットワーク接続の管理** をクリックします。




- ④ 「ネットワーク接続の管理」ウィンドウを表示します。
- ⑤ **ローカルエリア接続** をクリックすると、「ユーザーアカウント」ウィンドウが表示します。  
※PC によってはローカルエリア接続 2 や 3 になっている場合があります。
- ⑥ **続行** をクリックします。

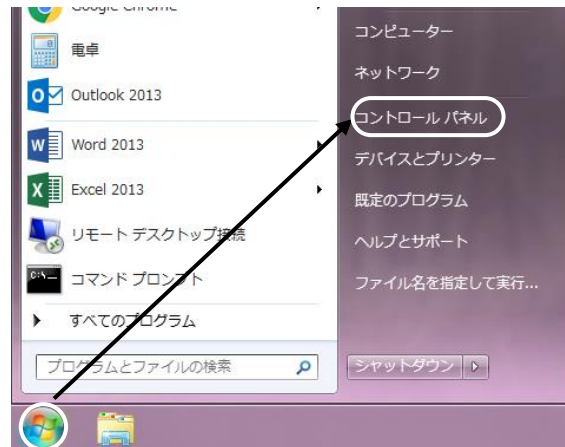


- ⑦ **続行** をクリックします。
- ⑧ 「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドウを表示します。
- ⑨ **インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)** を選択し、**プロパティ** をクリックします。
- ⑩ 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウを表示します。
- ⑪ 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」を確認・設定を実施します。

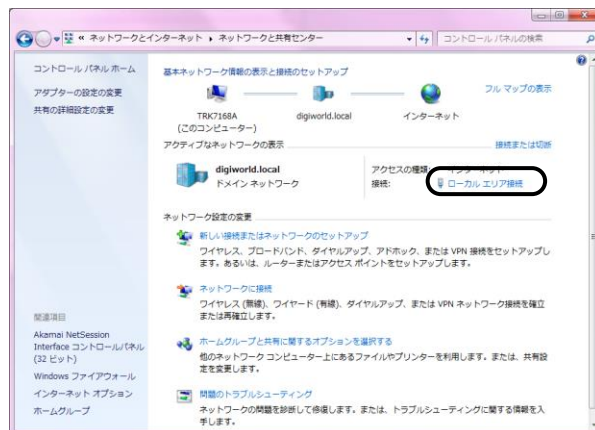


## 2. Windows 7 使用時

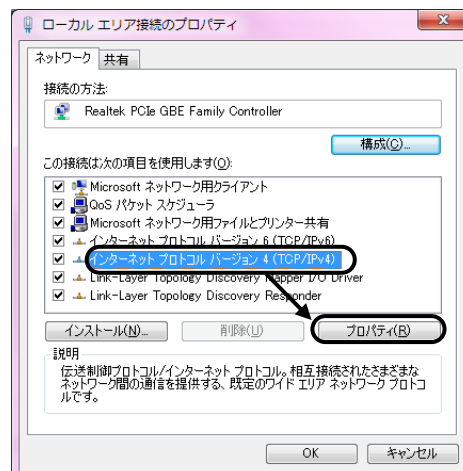
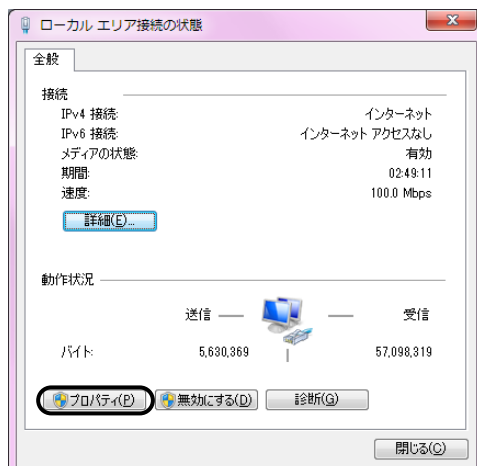
- ① Windows デスクトップ画面にて、 → **コントロールパネル** をクリックします。



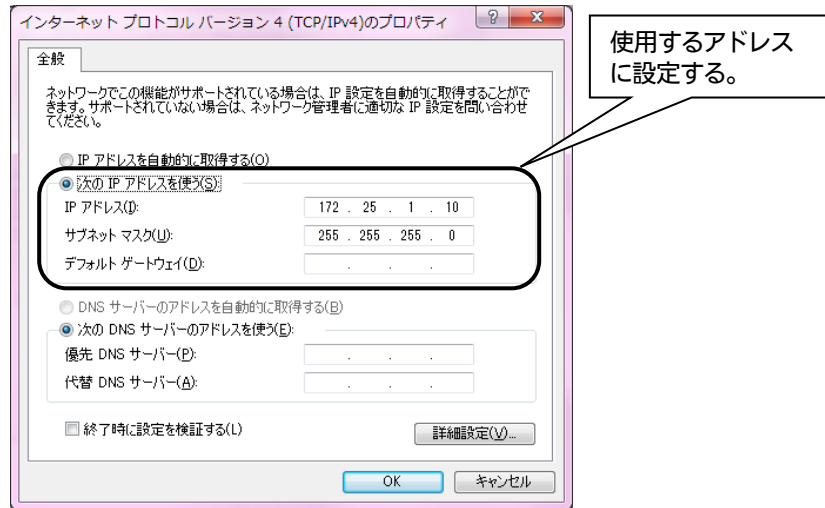
- ② 「コントロールパネルウィンドウ」を表示します。  
③ **ネットワークの状態とタスクの表示** をダブルクリックします。  
④ 「ネットワークと共有センターウィンドウ」を表示します。  
⑤ **ローカルエリア接続** をクリックします。  
※PC によってはローカルエリア接続 2 や 3 になっている場合があります。



- ⑥ 「ローカルエリアの状態」ウィンドウを表示します。  
⑦ **プロパティ** をクリックします。  
⑧ 「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドウを表示します。  
⑨ **インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)** を選択し、**プロパティ** をクリックします。



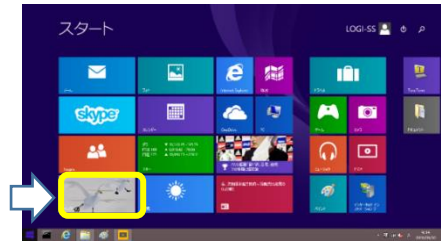
- ⑩ 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウを表示します。
- ⑪ 「IP アドレス」、「サブネットマスク」「ゲートウェイ」を確認・設定を実施します。






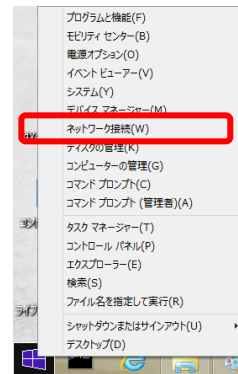
### 3. Windows 8・Windows 10 使用時

- ① Windows8 スタート画面から、デスクトップアイコンをクリックし、デスクトップ画面を表示します。  
Windows10 の場合は、②へ進みます。

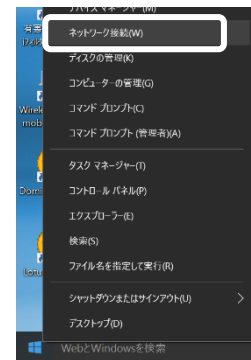


- ② デスクトップ画面にて画面左下の  を右クリックし、**ネットワーク接続** をクリックします。

※画面説明は、「Windows 10」を使用しています。



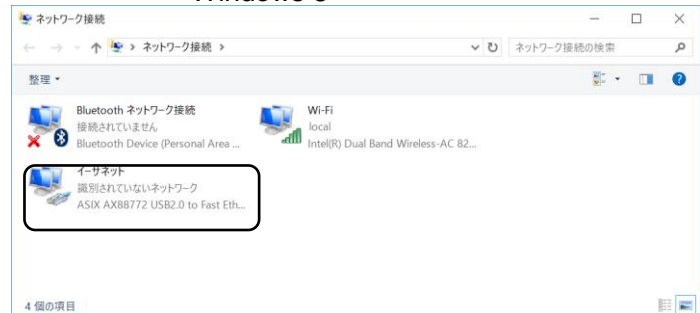
Windows 8



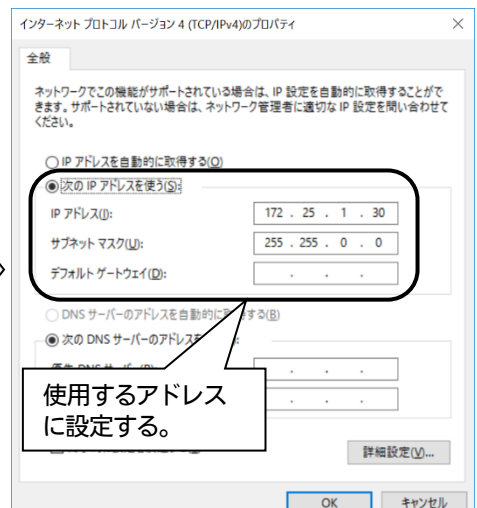
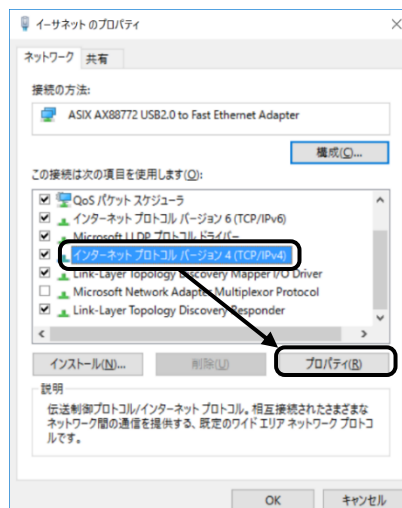
Windows 10

- ③ 「ネットワーク接続」ウィンドウを表示します。

- ④ **イーサネット** をダブルクリックします。  
※PC によってはイーサネット 2 や 3 になっている場合があります。

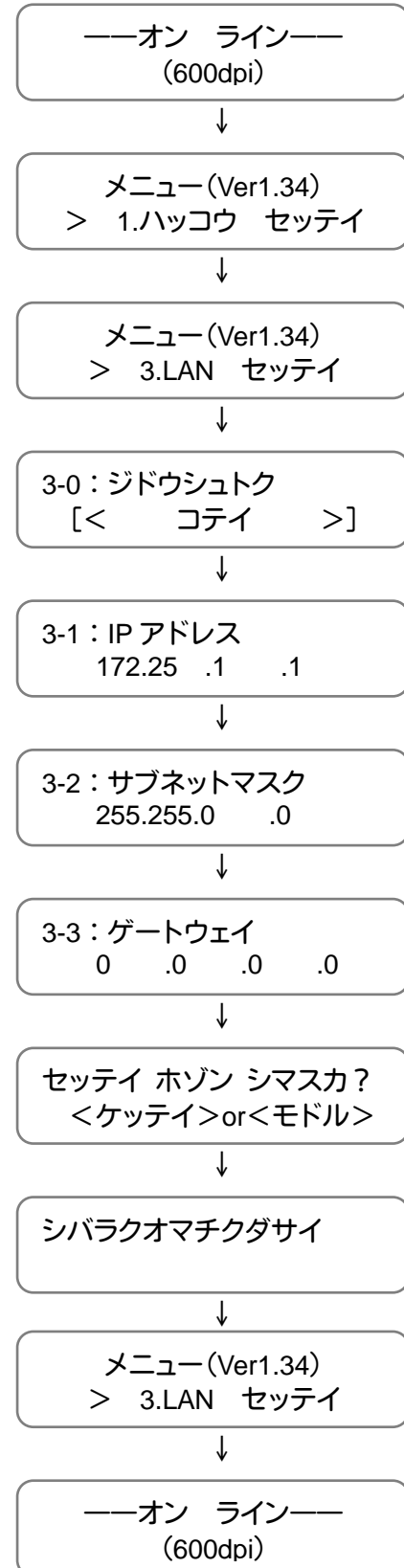


- ⑤ 「イーサネットの状態」ウィンドウを表示します。  
⑥ **プロパティ** をクリックします。  
⑦ 「イーサネットのプロパティ」ウィンドウを表示します。  
⑧ **インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)** を選択し、**プロパティ** をクリックします。  
⑨ 「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ」ウィンドウを表示します。  
⑩ 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」を確認・設定し、**OK** をクリックします。



## 7) GP 側アドレス確認、設定(複数台接続時は台数分実施)

- ① GP の電源を入れます。
- ② オンライン画面を表示します。
- ③ メニュー キーを押します。
- ④ メニュー画面を表示します。
- ⑤ ▽ キーを 2 回押します。
- ⑥ LAN 設定画面を表示します。
- ⑦ 決定 キーを押します。
- ⑧ IP アドレス自動取得画面を表示します。
- ⑨ ▽ キーを 1 回押します。
- ⑩ IP アドレス入力画面を表示します。
- ⑪ IP アドレスを入力し、▽ キーを 1 回押します。
- ⑫ サブネットマスク画面を表示します。
- ⑬ サブネットマスクを入力し、▽ キーを 1 回押します。
- ⑭ ゲートウェイ画面を表示します。
- ⑮ ゲートウェイを入力後、決定 キーを押します。
- ⑯ 設定保存確認画面を表示します。
- ⑰ 決定 キーを押します。
- ⑱ 「シバラクオマチクダサイ」とメッセージを表示し、LAN 設定画面に戻ります。
- ⑲ オンライン キーを押します。
- ⑳ オンライン画面に戻ります。




※複数台ある場合は、1 台ずつ①～⑳を繰り返し、設定します。

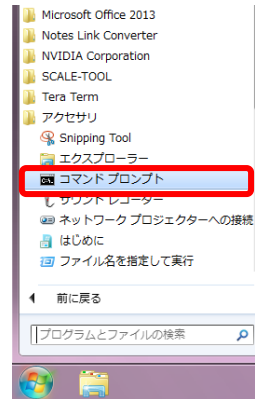
## 8) LAN 接続確認

### 【Windows Vista・Windows 7】

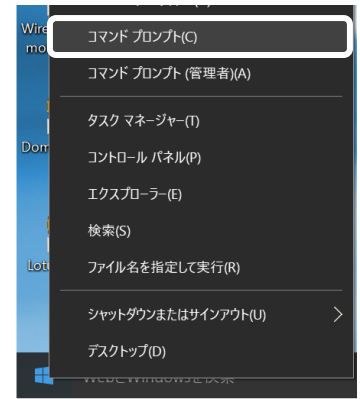
- ① デスクトップ画面で  → **すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **コマンドプロンプト** をダブルクリックします。

### 【Windows 8・Windows 10】

- ① デスクトップ画面にて画面左下の  を右クリックし、**コマンドプロンプト** をクリックします。



Windows 7



Windows 10

- ② コマンドプロンプトの画面を表示します。  
以下のコマンドを入力し、**Enter** を押してください。

コマンド ping △ XXX.XXX.XXX.XXX **Enter**  
GP 側 IP アドレス

△=スペース

<交信 OK の場合>

#### 【Windows Vista】

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX bytes=XX times=XXms TTL=XXX  
GP 側 IP アドレス

器物によって数値が変わります。

#### 【Windows 7・Windows 8・Windows 10】

XXX.XXX.XXX.XXX からの応答: バイト数=XX 時間=XXms TTL=XXX

```
C:\Documents and Settings\TRITON>ping 172.23.7.2

Pinging 172.23.7.2 with 32 bytes of data:

Reply from 172.23.7.2: bytes=32 time<10ms TTL=32
Reply from 172.23.7.2: bytes=32 time<10ms TTL=32
Reply from 172.23.7.2: bytes=32 time<10ms TTL=32
Reply from 172.23.7.2: bytes=32 time<10ms TTL=32

Ping statistics for 172.23.7.2:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 0ms, Maximum = 0ms, Average = 0ms

C:\Documents and Settings\TRITON>
```

Windows Vista

```
C:\Users>ping 172.25.1.1

172.25.1.1 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:
172.25.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 =2ms TTL=128
172.25.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=128
172.25.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=128
172.25.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=128

172.25.1.1 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4, 受信 = 4, 損失 = 0 (0% の損失),
    ラウンドトリップの概算時間 (ミリ秒):
        最小 = 1ms、最大 = 2ms、平均 = 1ms

C:\Users>
```

Windows 7・Windows 8・Windows 10

<交信 NG の場合>

「Request timed out」「要求がタイムアウトしました」または「Destination host unreachable」「宛先ホストに到達できません」とエラー表示

- ・「Request timed out」/「要求がタイムアウトしました」の場合  
PC・GP 側 LAN の設定を確認してください。
- ・「Destination host unreachable」/「宛先ホストに到達できません」の場合  
ハード的な要因のため、ケーブルや基板を交換してください。




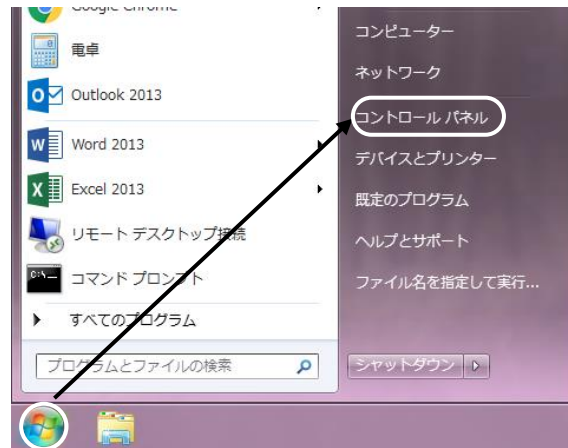
## 9) Windows ファイアウォール例外設定

注意)市販のセキュリティソフトによっては、通信がブロックされることがあります。

対象ソフトの取扱説明書を参照して、この項目の設定と同様に例外の設定を実施する必要があります。

### 1. Windows Vista 使用時

- ① Windows デスクトップ画面にて、 →  
**コントロールパネル**の順にクリックします。



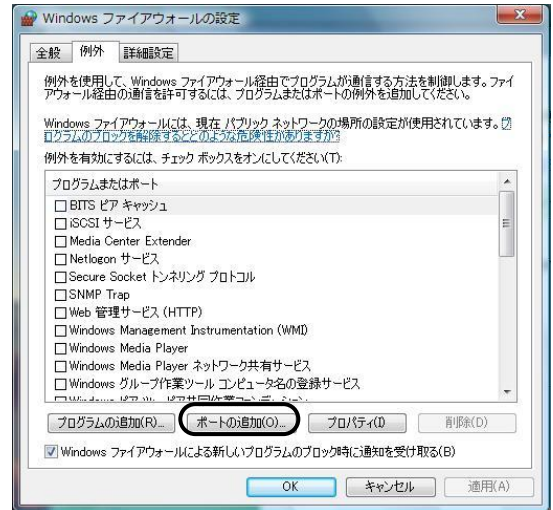
- ② 「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。  
③ **Windows ファイアウォールによるプログラムの許可**をクリックします。



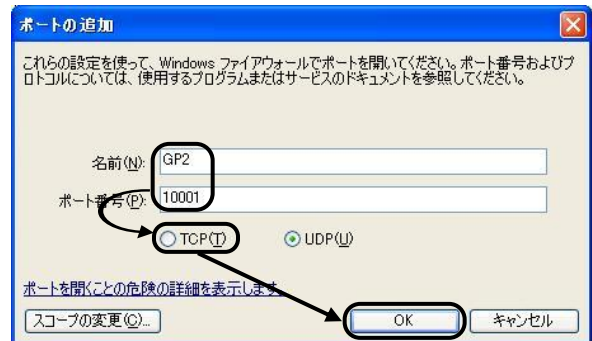
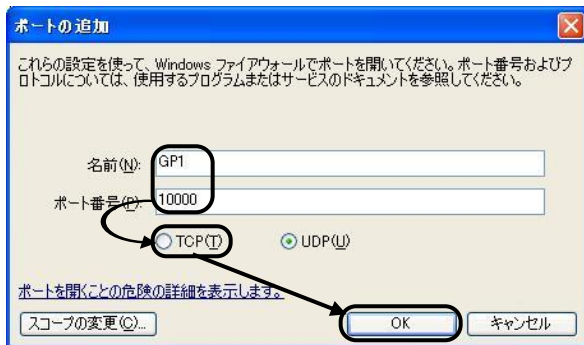
※パソコンの設定により、「ユーザーアカウント制御」ウィンドウを表示する場合があります。  
**続行**をクリックし、インストールを進めてください。



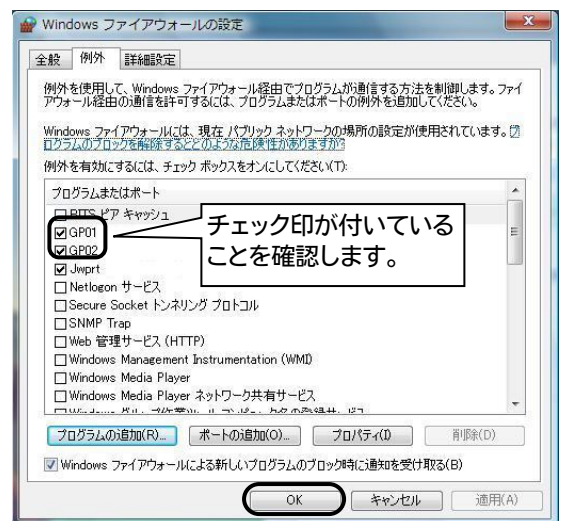
- ④ 「Windows ファイアウォールの設定」ウィンドウが開きます。
- ⑤ 「例外」のタブをクリックします。
- ⑥ **ポートの追加** をクリックします。



- ⑦ 「ポートの追加」ウィンドウを表示します。
- ⑧ GP1 と GP2 のポートを追加します。
- ⑨ 名前項目に GP1、ポート番号を 10000、TCP にチェックを付けて **OK** をクリックします。
- ⑩ Windows ファイアウォールの設定に戻ります。
- ⑪ 名前項目に GP2、ポート番号を 10001、TCP にチェックを付けて **OK** をクリックします。




- ⑫ 「Windows ファイアウォールの設定」ウィンドウに戻ります。
- ⑬ プログラムまたはポート項目に「GP1」「GP2」の項目があり、チェック印が付いていることを確認します。
- ⑭ **OK** をクリックして、設定完了です。

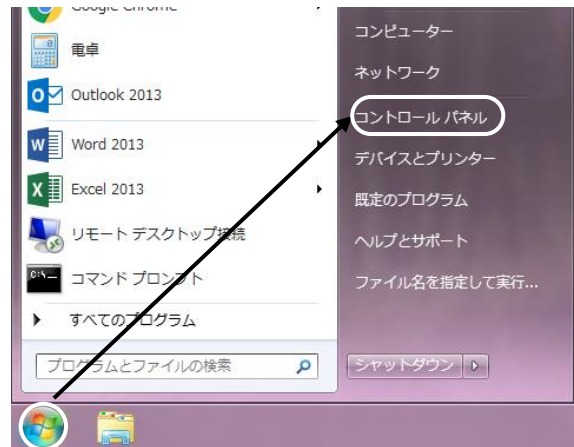


## 2. Windows 7・Windows 8・Windows 10 使用時


### 【Windows 7】

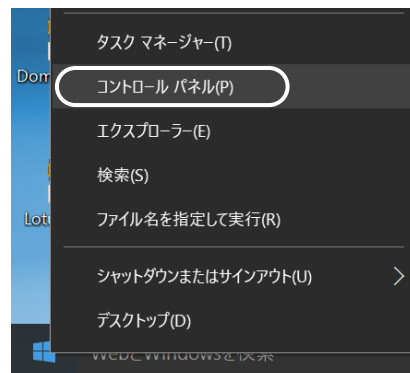
- ① Windows デスクトップ画面にて、 → **コントロールパネル** の順にクリックします。

②へ進みます。



### 【Windows 8・Windows 10】

- ① デスクトップ画面にて、画面左下の  を右クリックし、**コントロールパネル** をクリックします。



- ② 「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。  
③ **システムとセキュリティ** をクリックします。

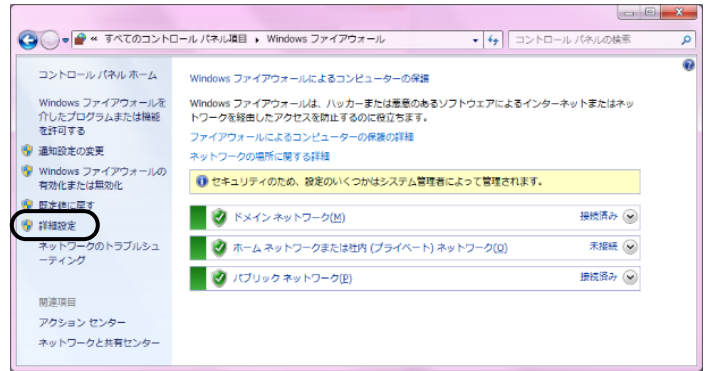
※これ以降の画面表示は、「Windows 7」で説明します。



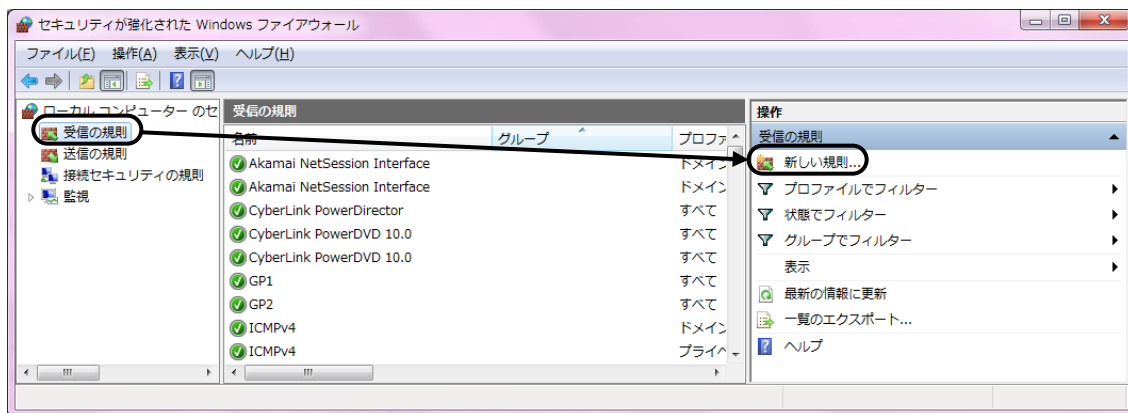
- ④ 「システムとセキュリティ」ウィンドウを表示します。  
⑤ **ファイアウォールの状態の確認** をクリックします。



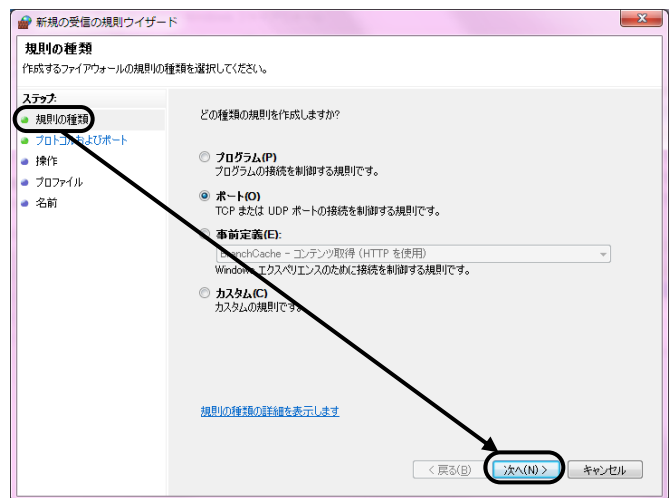
- ⑥ 「Windows ファイアウォール」ウィンドウを表示します。
- ⑦ **詳細設定** をクリックします。



- ⑧ 「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」ウィンドウを表示します。
- ⑨ **受信の規則** を選択し、**新しい規則** をクリックします。



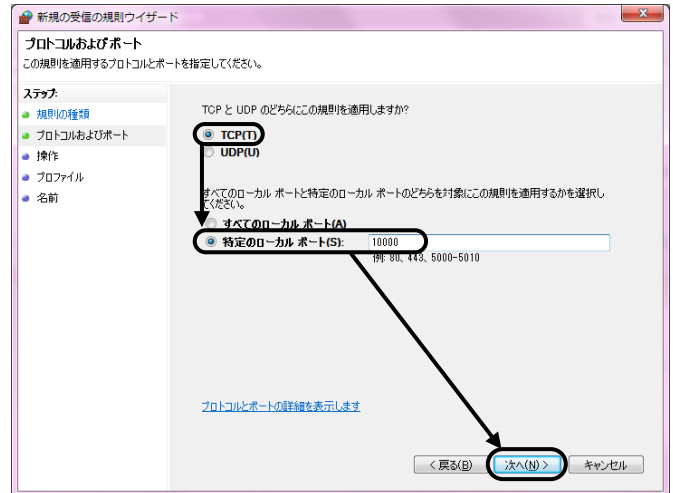
- ⑩ 「新規の受信の規則ウィザード」ウィンドウを表示します。
- 規則の種類を設定します。
  - 「ポート」を選択し、**次へ>** をクリックします。



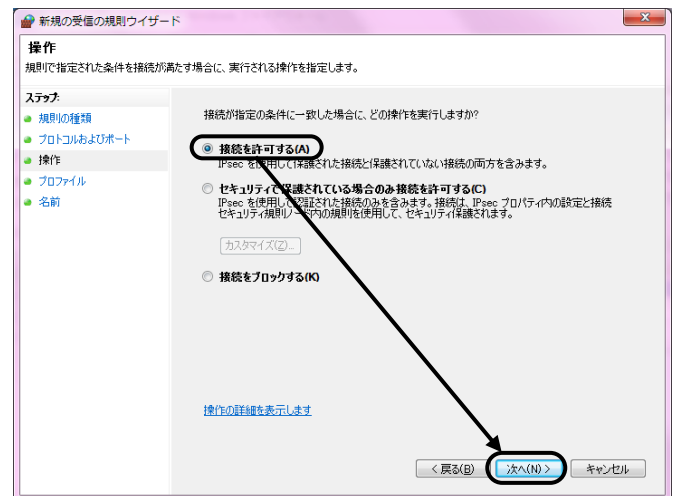
- iii. プロトコル及びポートを設定します。
- iv. 「TCP」を選択し、特定のローカルポートを選択します。
- v. ポート番号に「10000」を入力し、**次へ>**をクリックします。

GP1 ポート番号：10000～10001(TCP)

GP2 ポート番号：10000～10001(UDP)

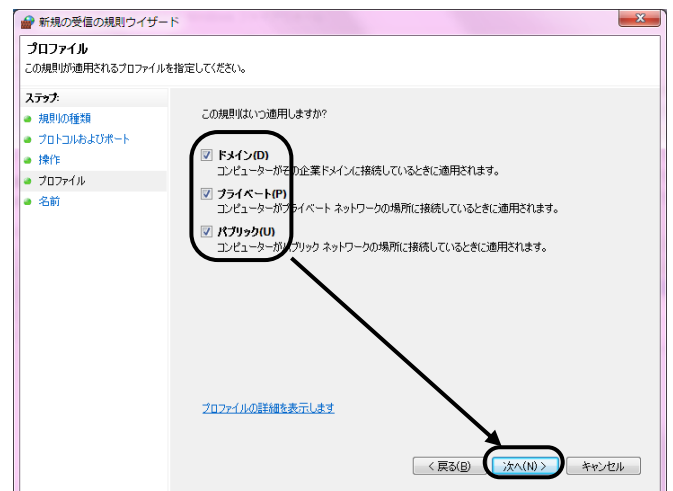


- vi. 操作を設定します。
- vii. 「接続を許可する」を選択し、**次へ>**をクリックします。

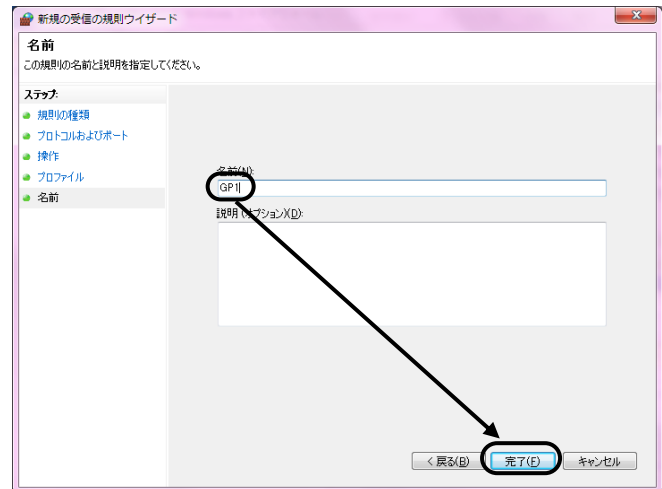


- viii. プロファイルを設定します。
- ix. 「ドメイン」、「プライベート」、「パブリック」のすべてを選択し、**次へ>**をクリックします。

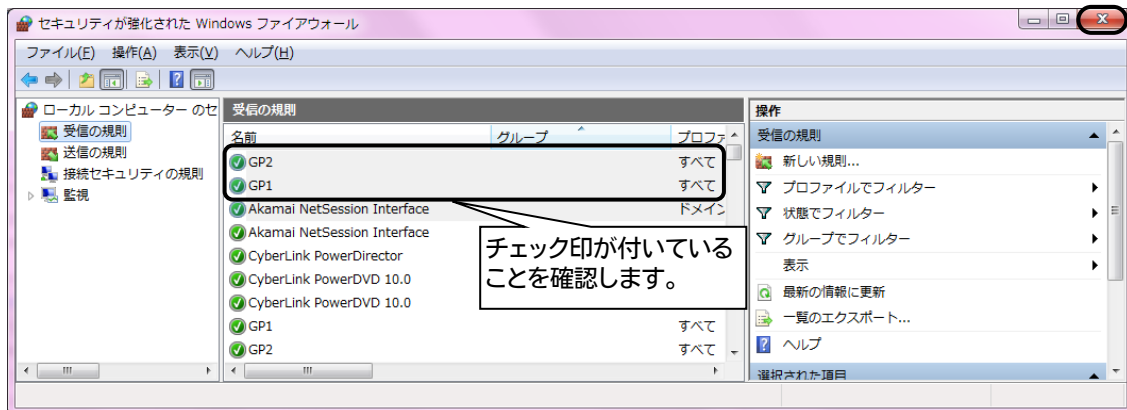
※Home Premium Editionにはドメインの項目がありません。



- x. 名前を設定します。
- xi. 名前項目欄に「GP1」と入力し、**完了**をクリックします。




- ⑪ 「GP1」の受信規則が作成され、「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」ウィンドウに戻ります。
- ⑫ 「GP2」の受信規則を作成します。  
ポート番号：「10000～10001(UDP)」 名前：「GP2」  
再度、⑨～⑩の手順を実施します。
- ⑬ 「GP2」の受信規則が作成され、「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」ウィンドウに戻ります。
- ⑭ 受信の規則項目一覧に「GP1」「GP2」の項目があり、チェック印が付いていることを確認します。
- ⑮ 作成を終了します。  
**x**をクリックし、各ウィンドウを閉じます。



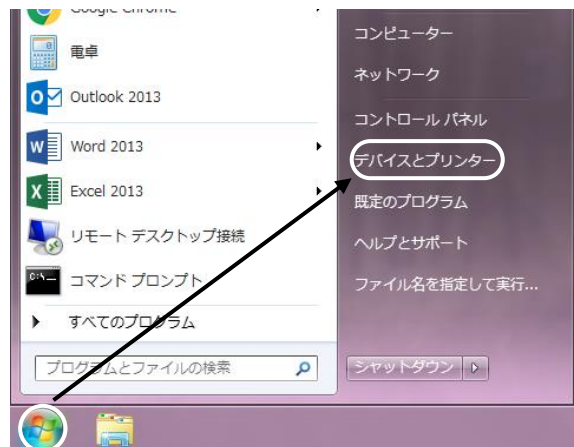


## 10) 接続動作確認


### 【Windows Vista・Windows 7】

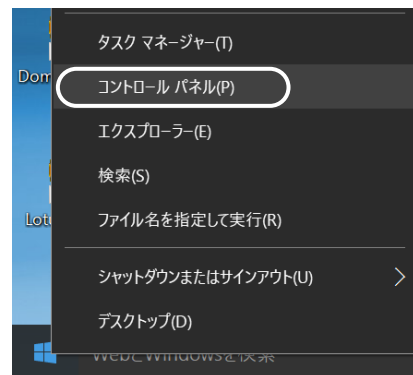
- ① Windows デスクトップ画面にて、 →  
**デバイスとプリンター** の順にクリックします。

④へ進みます。



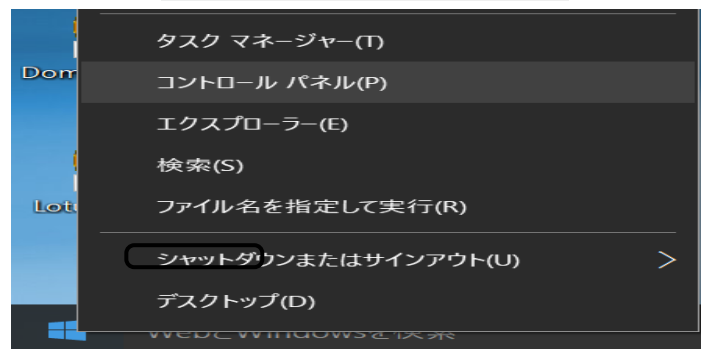
### 【Windows 8・Windows 10】

- ① デスクトップ画面にて、画面左下の  を右クリックし、  
**コントロールパネル** をクリックします。

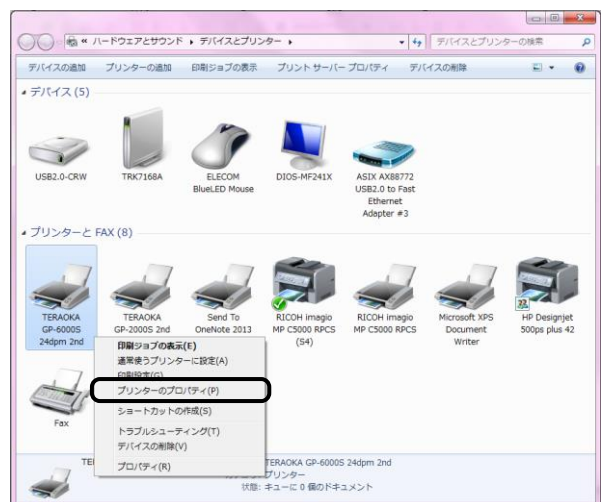


- ② 「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。  
③ **デバイスとプリンターの表示** をクリックします。

※これ以降の画面表示は、「Windows 7」で説明します。



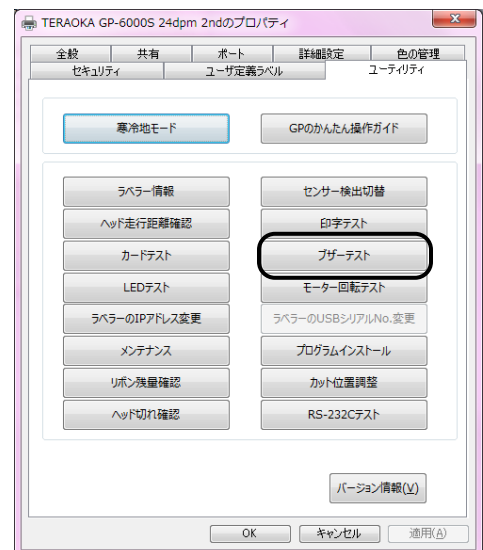
- ④ 「デバイスとプリンター」ウィンドウを表示します。  
⑤ 『3) プリンタードライバのインストール』の項目で、インストールした、「TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd」を右クリックし、**プリンターのプロパティ** をクリックします。



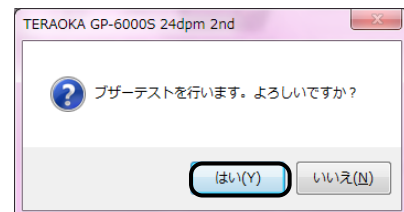
- ⑥ 「TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd のプロパティ」ウィンドウを表示します。
- ⑦ **ユーティリティ** のタブをクリックします。



- ⑧ 「ユーティリティ」ウィンドウを表示します。
- ⑨ GP のブザーが鳴るかを確認します。  
**ブザーテスト** をクリックしてください。



- ⑩ 「ブザーテスト確認」ウィンドウを表示します。
- ⑪ **はい** をクリックしてください。  
ブザーが鳴れば、GP との接続は OK です。  
ブザーが鳴らない場合は、正しく接続ができていないため、再度設定を確認してください。





## 11) セットアップ後の GP 側アドレス変更手順

※本手順はセットアップ後に GP の IP アドレスを変更したい時に実施する手順となります。


(全く異なるアドレスに変更する場合は GP のアドレスを変更後、『6)PC 側アドレス確認、設定(P.8)』を参照して、PC 側のアドレスも変更してください。)

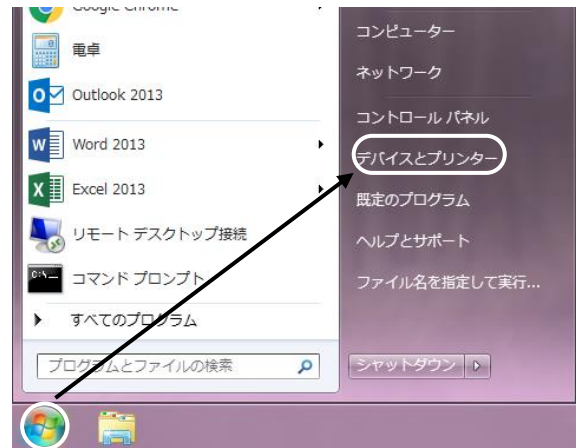
### 1. GP 側にて直接変更する時

- ① 『7)GP 側アドレス確認、設定(複数台接続時は台数分実施)(P.13)』を参照し、GP 側の IP アドレスを変更します。


例)IP アドレス：172.25.1.1 から、172.25.1.2 に変更。

【Windows Vista・Windows 7】

- ② Windows デスクトップ画面にて、 → **デバイスとプリンター** の順にクリックします。  
⑤へ進みます。



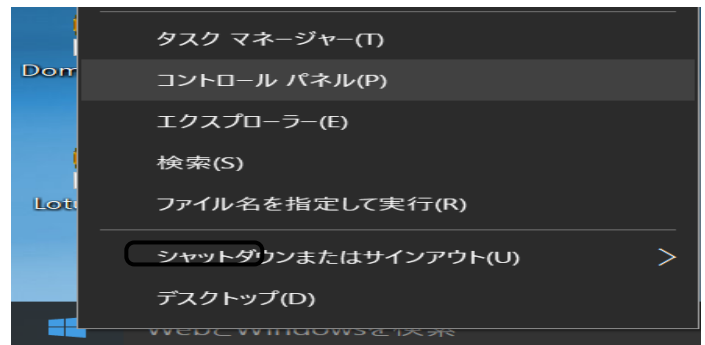
【Windows 8・Windows 10】

- ② デスクトップ画面にて、画面左下の  を右クリックし、**コントロールパネル** をクリックします。

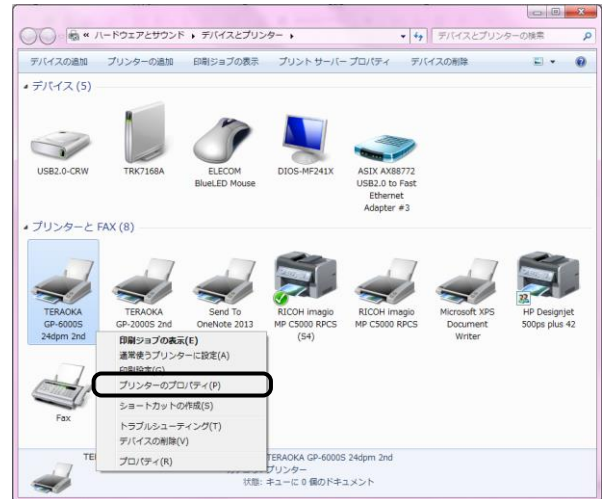


- ③ 「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。
- ④ **デバイスとプリンターの表示** をクリックします。

※これ以降の画面表示は、「Windows 7」で説明します。



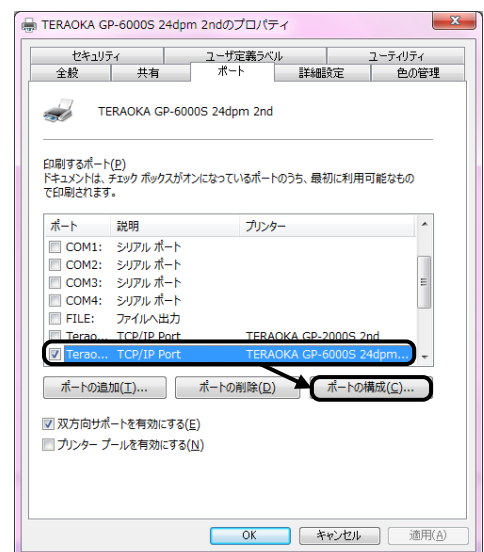
- ⑤ 「デバイスとプリンター」ウィンドウを表示します。
- ⑥ 『3)プリンタードライバのインストール(P.4)』の項目で、インストールした、「TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd」を右クリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックします。



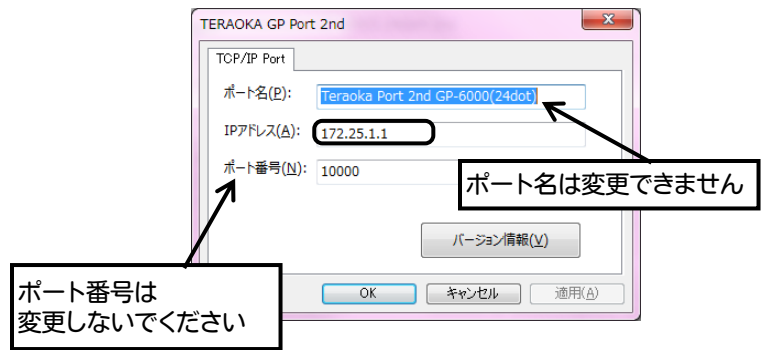
- ⑦ 「TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd のプロパティ」ウィンドウを表示します。
- ⑧ 「ポート」のタブをクリックします。



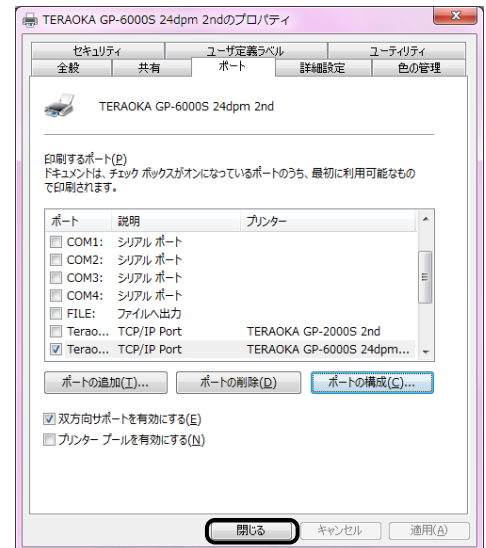
- ⑨ 「ポート」ウィンドウを表示します。
- ⑩ 「TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd」を選択し、「ポートの構成」をクリックします。



- ⑪ 「TCP/IP Port」ウィンドウを表示します。
- ⑫ ⑪の手順で変更した IP アドレスに変更します。  
※IP アドレスのみ変更します。
- ⑬ **適用** をクリックし、**OK** をクリックします。



- ⑭ 「ポート」ウィンドウに戻ります。
- ⑮ **OK** をクリックし、設定完了です。




## 2. ドライバのユーティリティにて変更する時

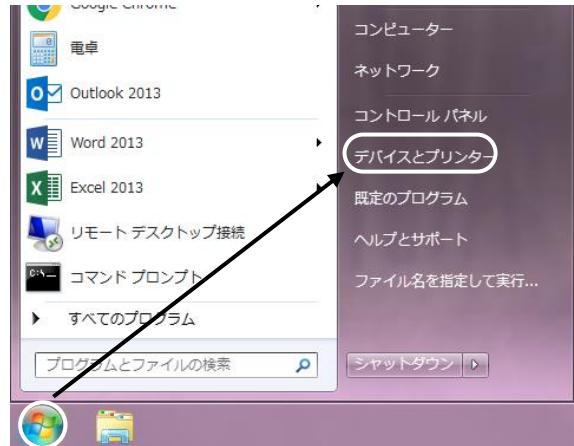
- ① GP の電源を入れます。
- ② オンライン画面を表示します。

——オン ライン——  
(600dpi)


### 【Windows Vista ・ Windows 7】

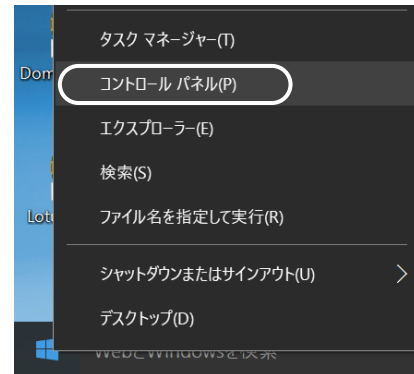
- ③ Windows デスクトップ画面にて、 → **デバイスとプリンター** の順にクリックします。

⑥へ進みます。



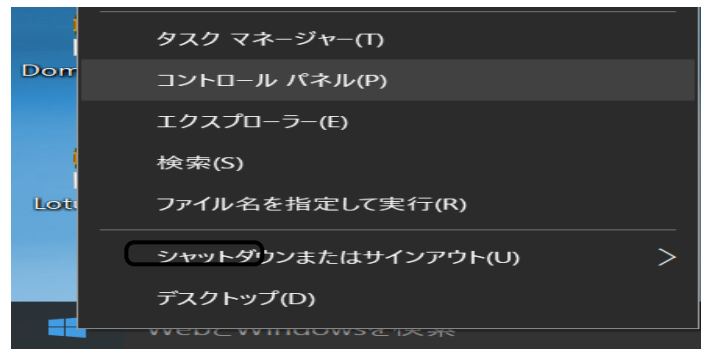
### 【Windows 8 ・ Windows 10】

- ③ デスクトップ画面にて、画面左下の  を右クリックし、**コントロールパネル** をクリックします。

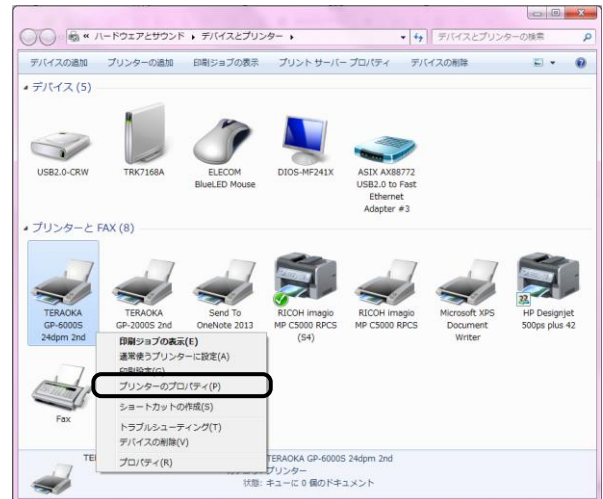


- ④ 「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。
- ⑤ **デバイスとプリンターの表示** をクリックします。

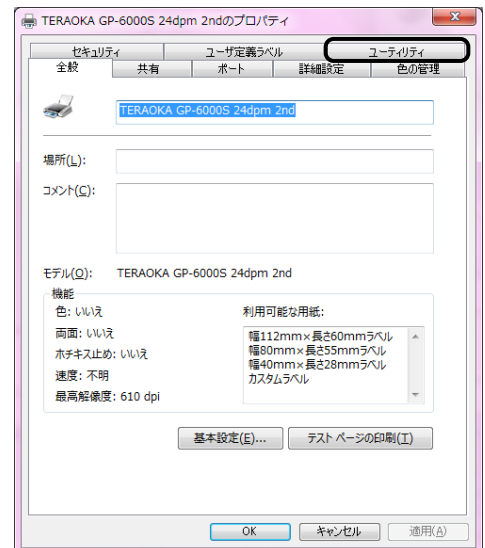
※これ以降の画面表示は、「Windows 7」で説明します。



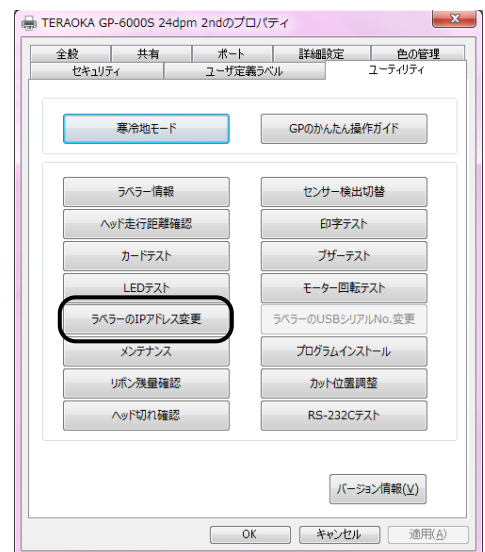
- ⑥ 「デバイスとプリンター」ウィンドウを表示します。
- ⑦ 『3) プリンタードライバのインストール (P.4)』の項目で、インストールした、「TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd」を右クリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックします。



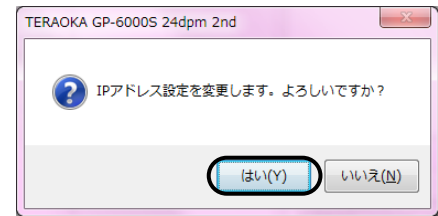
- ⑧ 「TERAOKA GP-6000S 24dpm 2nd のプロパティ」ウィンドウを表示します。
- ⑨ 「ユーティリティ」のタブをクリックします。



- ⑩ 「ユーティリティ」ウィンドウを表示します。
- ⑪ 「ラベラーの IP アドレス変更」をクリックしてください。



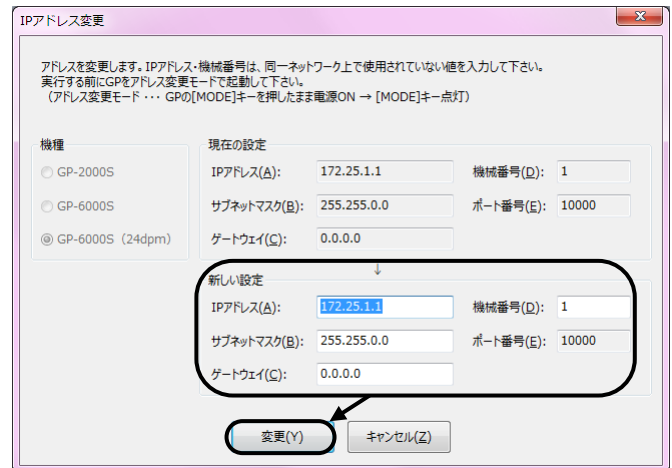
- ⑫ 「IP アドレス変更確認」ウィンドウを表示します。  
⑬ はい をクリックします。



- ⑭ 「IP アドレス変更」ウィンドウを表示します。

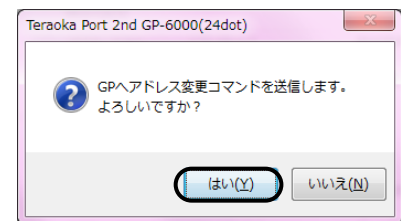
※変更する IP アドレスは、他の GP で使用している  
機械番号や他の接続機器で使用している IP アド  
レスと重複しないように設定をしてください。

- ⑮ 新しい設定の項目に、変更内容を入力し、変更 を  
クリックします。

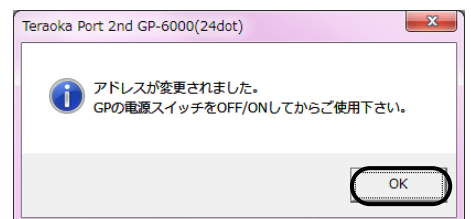


- ⑯ 「アドレス変更確認」ウィンドウを表示します。

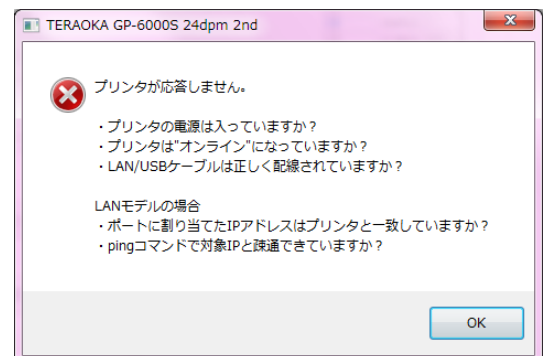
- ⑰ はい をクリックします。  
変更コマンドが GP に送信されます。



- ⑱ 「IP アドレス変更終了」ウィンドウを表示します。  
⑲ GP の電源 ON/OFF を行い、OK をクリックします。  
⑳ 「デバイスとプリンター」ウィンドウに戻りますので、× でウィンドウ  
を閉じます。



※GP-6000S がアドレス変更モードでない場合、または GP-6000S  
と LAN 接続ができていない場合は、エラーメッセージが表示され  
ます。



### 3 接続セットアップ後設定

#### 1) 設定概要


Windows プリンタードライバにて、ラベルを発行するために、ラベルレイアウトを作成したアプリケーションと Windows プリンタードライバに使用するラベルのサイズ(用紙サイズ)や仕様を事前に登録する必要があります。この2つのラベル設定を行っていないと、正常にラベルの発行をすることができません。

次項目に Windows プリンタードライバでの設定方法を記載いたします。

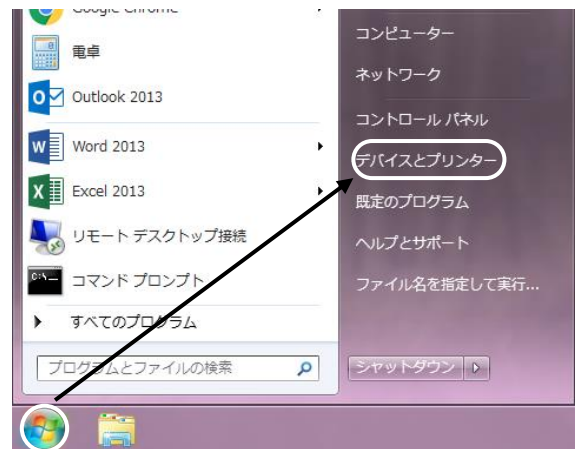
また、使用しているアプリケーションでのラベルサイズ(用紙サイズ)の設定方法は、使用アプリケーションの取扱説明書を参照し設定してください。

#### 2) ラベル仕様設定方法(1 種類のみ使用)


##### 【Windows Vista・Windows 7】

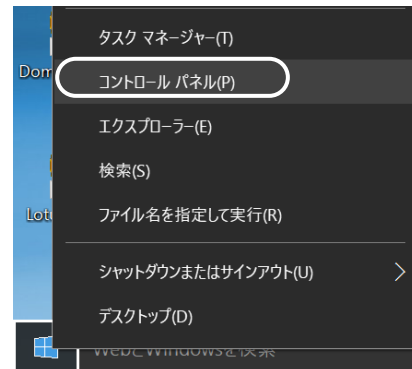
- ① Windows デスクトップ画面にて、 → **デバイスとプリンター** の順にクリックします。

④へ進みます。



##### 【Windows 8・Windows 10】

- ① デスクトップ画面にて、画面左下の  を右クリックし、**コントロールパネル** をクリックします。



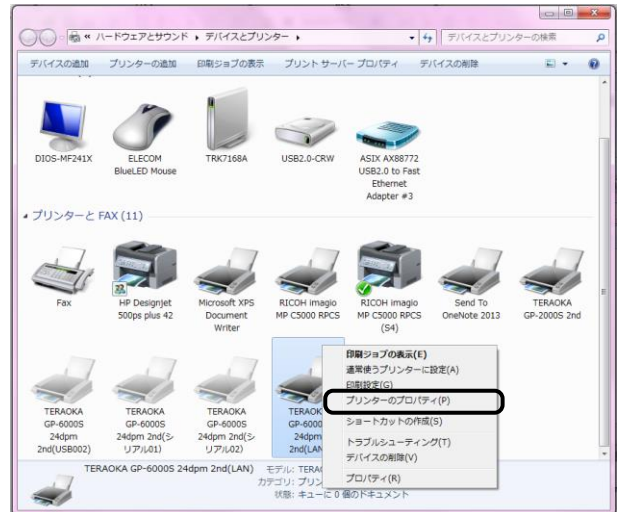
- ② 「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。
- ③ **デバイスとプリンターの表示** をクリックします。

※これ以降の画面表示は、「Windows 7」で説明します。

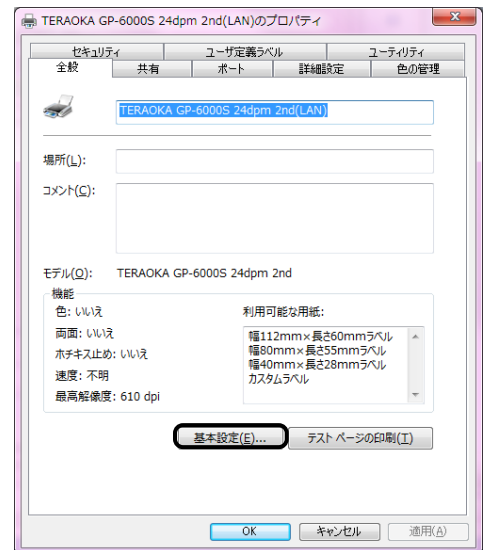




- ④ 「デバイスとプリンター」 ウィンドウを表示します。
- ⑤ 『 3) プリンタードライバのインストール』の項目で、インストールした、「TERAOKA GP-6000S 2nd (LAN)」を右クリックし、**プリンターのプロパティ**をクリックします。

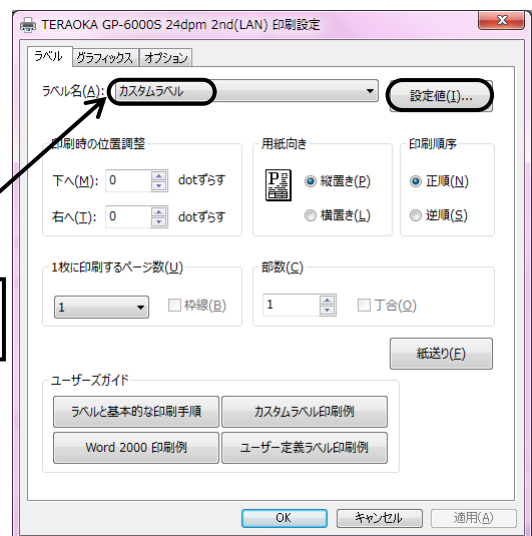


- ⑥ 「TERAOKA GP-6000S 2nd (LAN) のプロパティ」ウィンドウを表示します。
- ⑦ **基本設定**をクリックします。



- ⑧ 「印刷設定」ウィンドウを表示します。
- ⑨ ラベル名の項目が「カスタムラベル」になっているかの確認をします。  
「カスタムラベル」になっていない場合は、項目一覧より選択します。
- ⑩ **設定値**をクリックします。

カスタムラベルになっているか確認する






- ⑪ 「カスタムラベル設定」ウィンドウを表示します。
- ⑫ ラベルのサイズ等、各項目をお客様の仕様に合わせ設定します。
- ⑬ **OK** をクリックします。  
設定が完了となります。

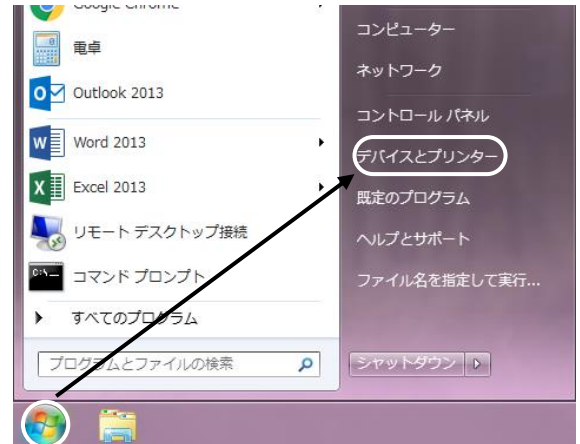


### 3) ラベル仕様設定方法(複数枚使用)[ユーザー定義ラベル]


#### 【Windows Vista・Windows 7】

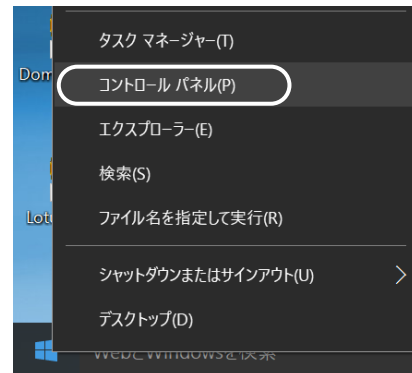
- ① Windows デスクトップ画面にて、 → **デバイスとプリンター** の順にクリックします。

④へ進みます。



#### 【Windows 8・Windows 10】

- ① デスクトップ画面にて、画面左下の  を右クリックし、**コントロールパネル** をクリックします。

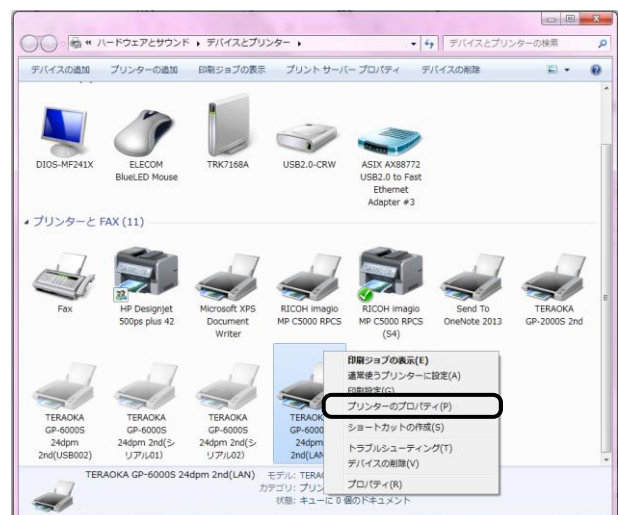


- ② 「コントロールパネル」ウィンドウを表示します。  
③ **デバイスとプリンターの表示** をクリックします。

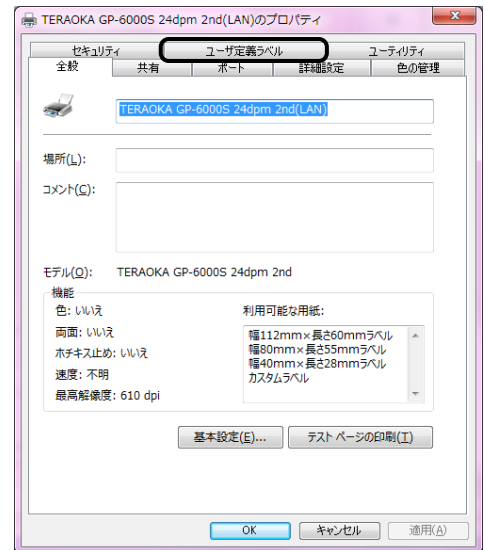
※これ以降の画面表示は、「Windows 7」で説明します。



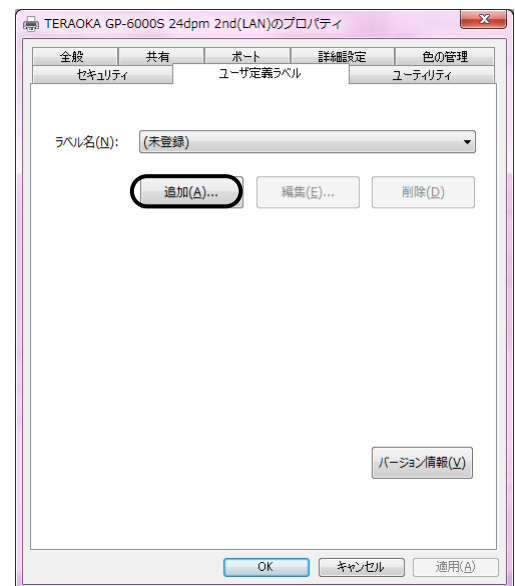
- ④ 「デバイスとプリンター」ウィンドウを表示します。  
⑤ 『3) プリンタードライバのインストール』の項目で、インストールした、「TERAOKA GP-6000S 2nd (LAN)」を右クリックし、**プリンターのプロパティ** をクリックします。



- ⑥ 「TERAOKA GP-6000S 2nd (LAN) のプロパティ」ウィンドウを表示します。
- ⑦ **ユーザー定義ラベル**をクリックします。



- ⑧ 「ユーザー定義ラベル」ウィンドウを表示します。
- ⑨ **追加**をクリックします。



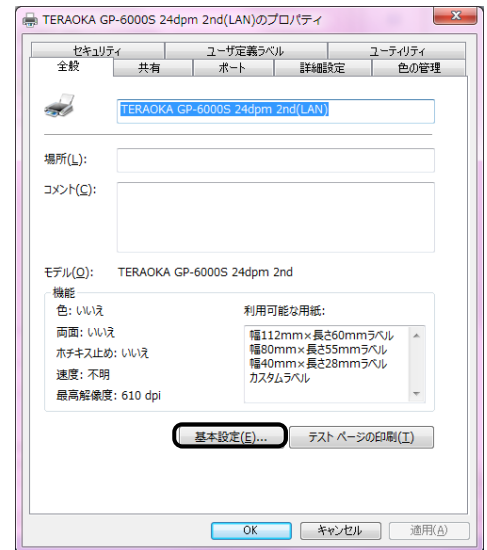
- ⑩ 「ユーザー定義ラベル [追加]」ウィンドウを表示します。
- ⑪ ラベルのサイズ等、各項目をお客様の仕様に合わせ設定します。

※ラベル名は、判り易い名前にすることをお勧めします。

- ⑫ すべての項目の設定が終了したら、**登録**をクリックします。
- ⑬ 複数枚のラベルを設定する場合は、⑩～⑫の手順を繰り返して登録してください。

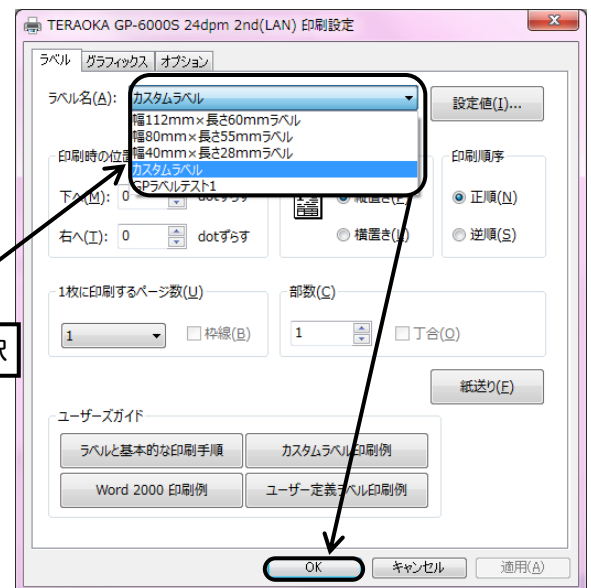


- ⑭ 「TERAOKA GP-6000S 2nd (LAN) のプロパティ」ウィンドウに戻ります。
- ⑮ **基本設定** をクリックします。



- ⑯ 「印刷設定」ウィンドウを表示します。
- ⑰ ラベル名の項目一覧より、使用するラベル名を選択します。
- ⑱ **OK** をクリックします。

ラベル名項目一覧より選択



## 4 旧プリンタードライバーアンインストール手順

プリンタードライバー(～Ver2.1.2～Ver4.0.0)アンインストール手順を説明します。

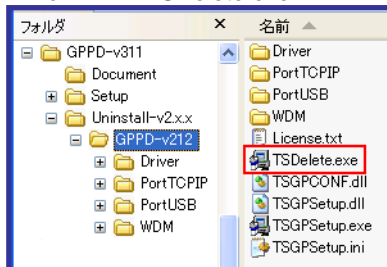
Windows プリンタードライバー第一世代(GPPD 1st) ～Ver2.1.2/Ver3.0.0～Ver3.1.1/Ver4.0.0 のアンインストール手順をご案内します。

アンインストールを実行した後は、必ず PC を再起動してください。

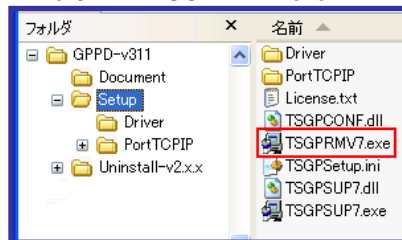
### 1) アンインストールファイルの格納場所

- ～Ver2.1.2 までのプリンタードライバー：「TsDelete.exe」  
V3.x.x のセットアップ CD の場合—[GPPD-v3xx]-[Uninstall-v2.x.x]-[GPPD-v212]フォルダ内  
V4.0.0 のセットアップ CD の場合—  
[GPPD1st-v400]-[Uninstall-GPPD1st(v2.x.x)]-[GPPD-V212]フォルダ内
- Ver3.0.0～Ver3.1.1 までのプリンタードライバー：  
V3.x.x のセットアップ CD の場合—[GPPD-v3xx]-[Setup]フォルダ内-「TSGPRMV7.exe」を使用  
V4.0.0 のセットアップ CD の場合—  
[GPPD1st-v400]-[Setup]フォルダ内-「TSGP\_UnInstall.exe」を使用
- Ver4.0.0～のプリンタードライバー：「TSGP\_UnInstall.exe」  
V4.0.0 のセットアップ CD—[GPPD1st-v400]-[Setup]フォルダ内-「TSGP\_UnInstall.exe」を使用

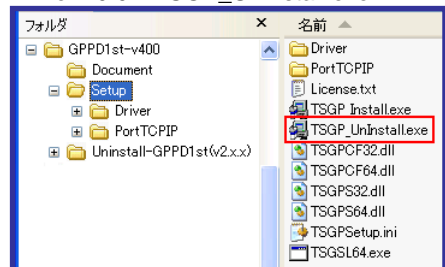
<Ver2.1.2 : TsDelete.exe>



<Ver3.1.1 : TSGPRMV7.exe>



<Ver4.0.0 : TSGP\_UnInstall.exe>



- GPPD 2nd V1.0.0～V1.0.1 が既にインストールされている場合  
既存の V1.0.X をアンインストールしてから、 V2.0.0 のプリンタードライバーのインストールを行ってください。

プリンタードライバー：「TSGP\_UnInstall.exe」

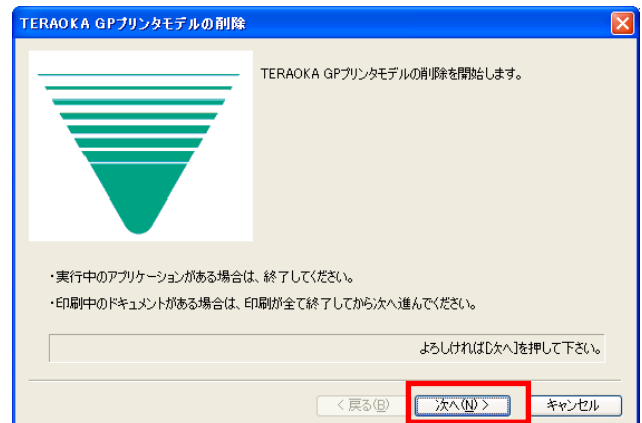
セットアップ CD—[GPPD 2nd -V2.0.0]-[Setup]フォルダ内-「TSGP\_UnInstall.exe」を使用

※すべての GP プリンターモデルのアンインストールを行ってください。

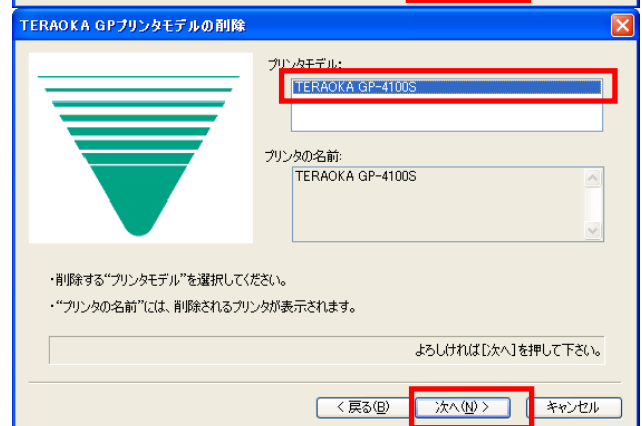
複数の GP プリンターがある場合も、台数分のアンインストールを行います。

## 2) アンインストール

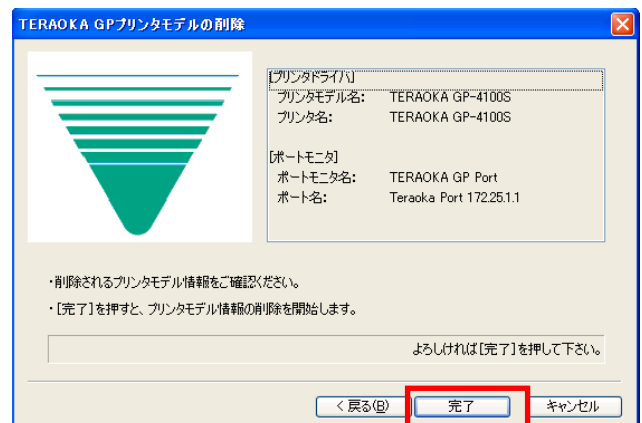
- ① アンインストールファイルをダブルクリックします。
- ② 「プリンタモデルの削除」ウィンドウを表示します。
- ③ **次へ** をクリックします。



- ④ プリンタモデルの項目にプリンターモデル一覧を表示します。
- ⑤ 削除するプリンターモデルを選択すると、プリンタの名前欄に表示します。
- ⑥ **次へ** をクリックします。

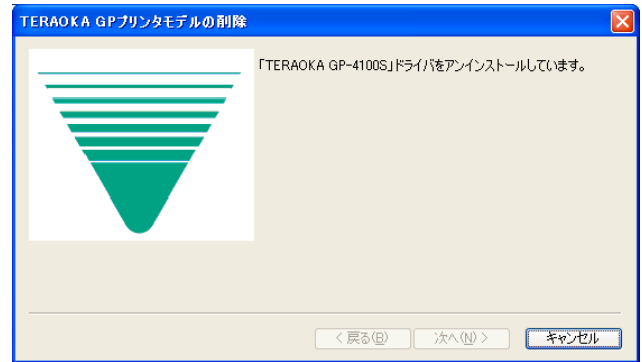


- ⑦ 選択したプリンタードライバーの各種情報を表示します。
- ⑧ 実行する場合は、**完了** をクリックします。  
実行しない場合は、**キャンセル** をクリックします。

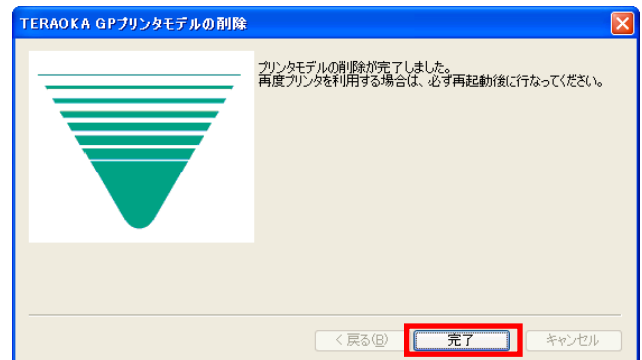


- ⑨ プリンタードライバーのアンインストールを実行します。  
アンインストールが実行できない場合、[備考 1]のウィンドウを表示します。

ここで、  
「他のプリンターでポートを使用しています。  
削除を続けますか？」と表示された場合は、  
「強制的に削除する」を選択し、**次へ**をクリックします。



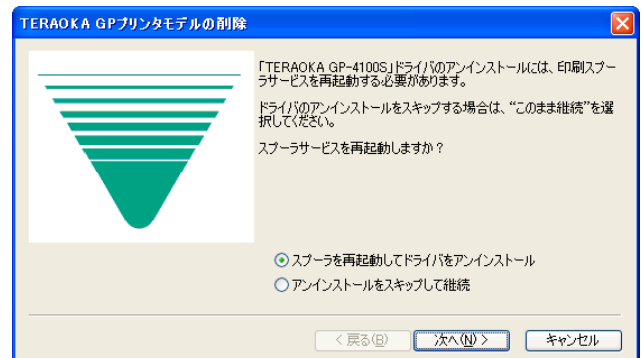
- ⑩ 「完了」ボタンをクリックします。  
⑪ PC の再起動を行い、最新のプリンタードライバーのインストールを実施してください。



#### [備考 1]

このメッセージを表示したときは、一度 PC の再起動をし、再度プリンタードライバーのインストールを試みてください。

スプーラサービスのみ再起動して継続することができます。  
「再起動」を選択し、「次へ」をクリックしてください。  
スプーラサービスを再起動させない場合は、「このまま継続」を選択します。  
アンインストールを中止する場合は、「キャンセル」を選択します。



#### [備考 1]

## MEMO 欄

---